

「総ぐるみ」新聞

日限山荘便り

日限山4丁目の集いの場である日限山荘は、家主の桑田さんのご好意で、平成16年7月以来2階をお借りして、週2回（火曜日・金曜日）手づくり昼食を用意して、昼食会（費用は三百円）を行っています。料理を作るのは近所の主婦達（菊地・宮井・辻・寺島・河合・門脇他）で、約30人分の食事を用意しています（8月と年末年始は休み）。また、調理の手伝いや配膳・洗い物・掃除等にきてくださる方々（渡世・河西・赤羽・青島・掛川・宮竹・杉崎・佐藤・吾子・宮崎・藤井・沖・石井・高本）に支えられていますし、近所の大橋さんは、ぬか漬けの差し入れを度々してくださいます。

発足以来12年続くこの食事会ですが、最近では高齢化の影響が大きくなっています。食事作りの担当者が腰痛等により立ち仕事に難しくなると長期にお休みしたり、また、当初は日限山荘まで毎回通って食事ができた方が、歩行が不自由になったりして、食事の配達を希望される方が、このところめつきり増えているのです。

そこで、最近の食事作りには武田・寺垣・及川・石田他の若いメンバーも加わって、献立等にも変化が出てきています。

昼食の後は、おしゃべりや次のような催し物に参加して過ごせます。

◎体験マッサージ

3丁目の村上哲行さんが、月2回ボランテイアでマッサージをしてくださいます。

◎健康体操

小高典子さんの指導により、食卓を片付けた後の和室で、音楽に合わせて足踏みしたり、座ったりして、膨らませたボールを使って上半身中心の軽い運動を行います。

◎手芸グループ

古ゆかた地を利用した布草履作りやお手玉作り、編み物等が行われています。

丸山台歩行者天国のフリーマーケットに参加

上永谷駅から丸山台中学まで広がる、丸山台いちよう坂商店街主催の歩行者天国イベント「丸山台ホコテン2016」が3月21日（日曜日）に行われ、フリーマーケットに参加しました。

当日は、路線バスもバス停を移転して、天谷大橋際を通って上永谷駅に向かうルートに迂回していました。

NPO総ぐるみ福祉の会は、手芸グループが作った手作り品中心の販売で、帽子・布草履・エプロン・布バック・ペットボトルカバー

NPO総ぐるみ福祉の会事務所は、日限山4-39-19 日限山ハイツ101号室
お問い合わせ先 電話（〇四五八四六・八八五〇）FAX（三七〇・七二七二）

等の他、今回初めてお手玉を販売して好評な売れ行きでした。

午前中は寒いくらいでしたが、午後からは暖かくなり、ホコテンはたいへんな賑わいでした。特設ステージでは、地元シンガールの歌声や和太鼓の音が響き、丸山台中学吹奏楽部、丸山台小学校のソーラン節やキッズダンス等が演じられていました。また、子ども向きブースでは、ポニーの乗馬体験や、スズキ自動車・市営バス・自衛隊車両等のミニ自動車への乗車、風船つりや輪投げ等のワクワクコーナー等があつて、大勢楽しんでいました。昼食は、各商店がワンコインランチ（五百円）を販売しており、私達もいただきました。



参加メンバーは、宮崎・布施・辻・佐藤・宮井・寺島でしたが、応援に駆けつけてくださった方、運搬に尽力くださった方々に感謝です。寺島住江

4月の日限山荘は、1, 5, 8, 12, 15, 19, 22, 26, 29日 am10:00～pm4:00に開催します。

Cafe 総ぐるみ

きむら・コーヒー

NPO 総ぐるみ福祉の会の事務所が本年1月18日に移転して、やっと落ち着いて新事務所が稼働を始めた今日この頃です。旧事務所では、毎週木曜日の午後に、きむら・コーヒーがオープンしていて、楽しみに通ってくださる方がいらっしやいました。事務所移転のために、しばらくお休みしておりました。

再開を待ち望む声があり、新たにヘルパーさん数人の協力が得られることになって、3月からオープンすることになりました。とは言っても、ヘルパーさん達は、移送や介護・家事支援等の仕事をしながらのカフェの再開なので、曜日を水曜日に変更して、まず3月2日に初オープン(参加費用200円)いたしました。この日は、32人という大勢の方々にお越しいただきました。場所もテーブルも狭いために、席を譲り合っていただき、ゆっくりくつろいでいただけなかったのではないかと思っています。

馴れないスタッフもがんばって終了しましたが、反省会では、3月の開催予定日は第



1、第3水曜日としていたのを、事務所内の仕事との調整もあって、4月からは第2、第4水曜日の午後1時～4時に変更することになりました。

私共スタッフ一同としては、NPOの会員の方だけでなく、地域の大勢の方々に来ていただけるくつろぎの場所として、楽しんでいただけるように、季節感のある「Cafe 総ぐるみ きむら・コーヒー」にしたいと思っています。例えば、事務所は舞岡公園も近いことから、公園を散歩される方々に、天気の良い日などはオープンカフェで飲み物を出してきたらよいなどと、想いは広がります。

前事務所より手狭なために、ゆっくりおくつろぎいただくわけにはいきませんが、美味しいコーヒーとお菓子を召し上がっていただき、スタッフとの会話などで楽しい時間を過ごしていただけたら嬉しいと思うのです。

どうぞ散歩途中のお休み処として、気軽に立ち寄っていただけますよう、お待ちしております。

スタッフ一同

新事務所…日限山4-39-19

日限山ハイツ101号室

福岡 賀子

4月のオープン日は 13日 27日です。

～介護の現場から～

2人の高齢者から学びました

私が介護活動を始めて早くも14年過ぎました。その中で、2人の女性の生き方に感銘を受けました。この方々は、力強い生き方をし、高齢になっても人に頼らず、感謝の気持ちを持って、最期まで生きていく姿勢に、私は感銘しました。

お1人の方は、青森県出身で、若いときにご主人を亡くされ、98歳まで身の回りことをすべて自分自身でやって、最期までしっかりと生活をされた方です。

もう1人の方は、12年間通院介助や付添いなどをさせていただいた方です。29歳という若さでご主人を亡くされましたが、3人の子供を女手ひとつで育て、今年90歳を過ぎて亡くなりました。通院は総ぐるみ福祉の会が受け持ち、歩行器を使って院内は自分で歩かれます。ヘルパーと一緒に、買い物をし、自分の目で見て商品を選び、デイサービスでは、掛け算・割り算などを積極的に楽しんでする方でした。

これらのお2人の方から、素直で、感謝する気持ちを持ち、芯のしっかりとした精神、自立という、生きるうえでの多くの大切なことを学ばせていただきました。(一柳 朗)